

## 経済産業省の「IT 経営注目企業 2017」選定に関するお知らせ

株式会社システム情報（本社：東京都中央区、代表取締役：鈴木隆司、JASDAQ：3677）は、本日、経済産業省と東京証券取引所が共同で進める「攻めの IT 経営銘柄 2017」の一環として、今年度より新たに設けられた「IT 経営注目企業 2017」に JASDAQ 上場企業として唯一選出されましたので、お知らせいたします。

経済産業省は、我が国企業の戦略的 IT 利活用の促進に向けた取組みの一環として、平成 26 年度から、東京証券取引所と共同で「攻めの IT 経営銘柄」を選定しており、今回で 3 回目の開催となります。

今回、従来の「攻めの IT 経営銘柄 2017」とは別に、攻めの IT 経営に関して注目すべき取組みを実施している企業を経済産業省単独で選定・発表することとなり、当社がその 1 社に選定されたものです。

経済産業省によりますと、今回は、「第 4 次産業革命」の実現に資する IoT (Internet of Things)・ビッグデータ・AI (人工知能)・ロボットなどの最新のテクノロジーを活用し、新たなビジネスモデルや価値を創出する取組みをより重点的に評価したとのこと。

当社は、デジタルトランスフォーメーションの伸展を牽引する IT 企業として、コグニティブサービス、情報セキュリティサービス、クラウドサービスの 3 つの分野で新規ビジネスを立ち上げ、拡大を目指しております。

特に非構造化データを業務に活用するコグニティブサービスについては、「IBM Watson IoT Partner エコシステム」に参画、AI を活用したコグニティブサービスの知見習得、技術者育成に取組み、従来業務の強みであるシステム開発分野の品質向上への適用から、ヘルスケア分野など多種多様な業態に対応する独自サービス開発への展開を推進しております。

また、情報セキュリティサービスにおいては、セキュリティコンサルティングに関するプロジェクトが始動し、クラウドサービスにおいては、同分野に強みをもつ株式会社シンクスクエアを子会社化する等、事業化の加速に取り組んでおります。

第 3 のプラットフォーム（モビリティ、ソーシャル技術、ビッグデータ、クラウド）等の最先端技術によって、IoT、ロボット、AI、次世代セキュリティソリューション等の技術革新が、従来にないスピードで進行しており、当社では、これらの技術革新をいち早く取り込み、多様化する顧客ニーズにお応えしていくことが重要と判断しております。

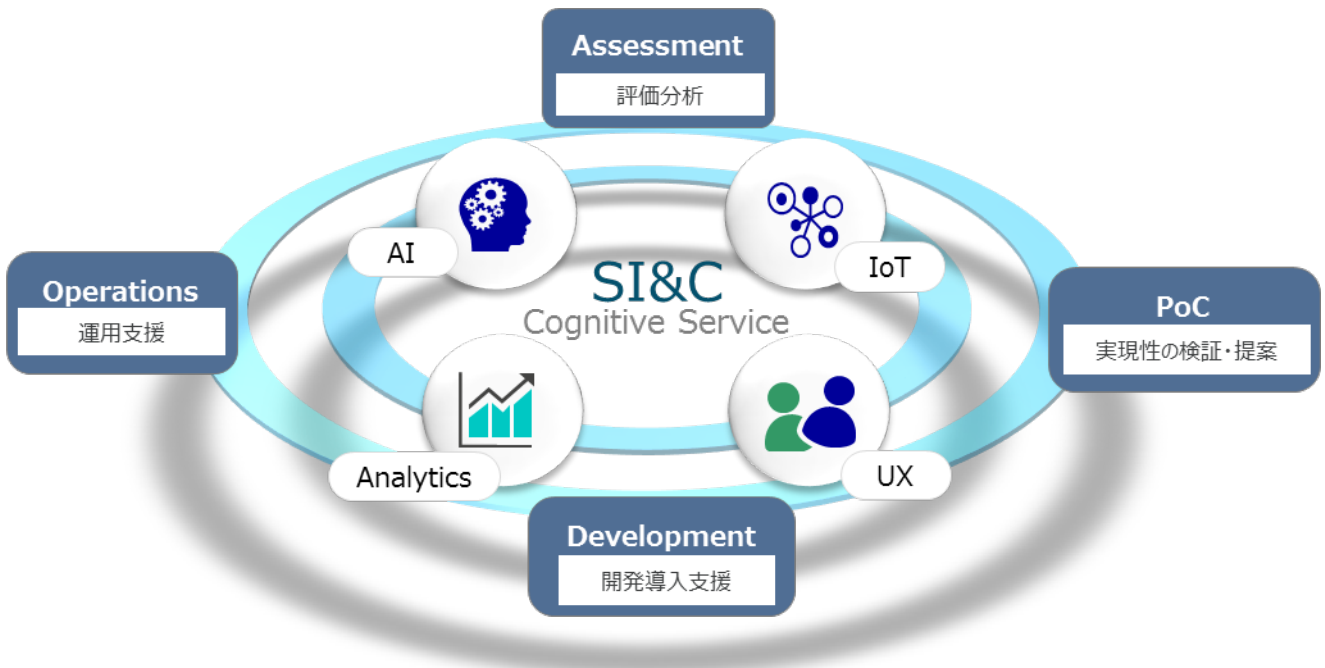
この度、こうした当社の取組みを経済産業省より評価していただき「IT 経営注目企業 2017」選出の運びとなりました。当社では今後さらに新技術の知見習得に努め、IT を活用した様々なサービスを展開してまいります。

（ご参考）経済産業省プレスリリース URL

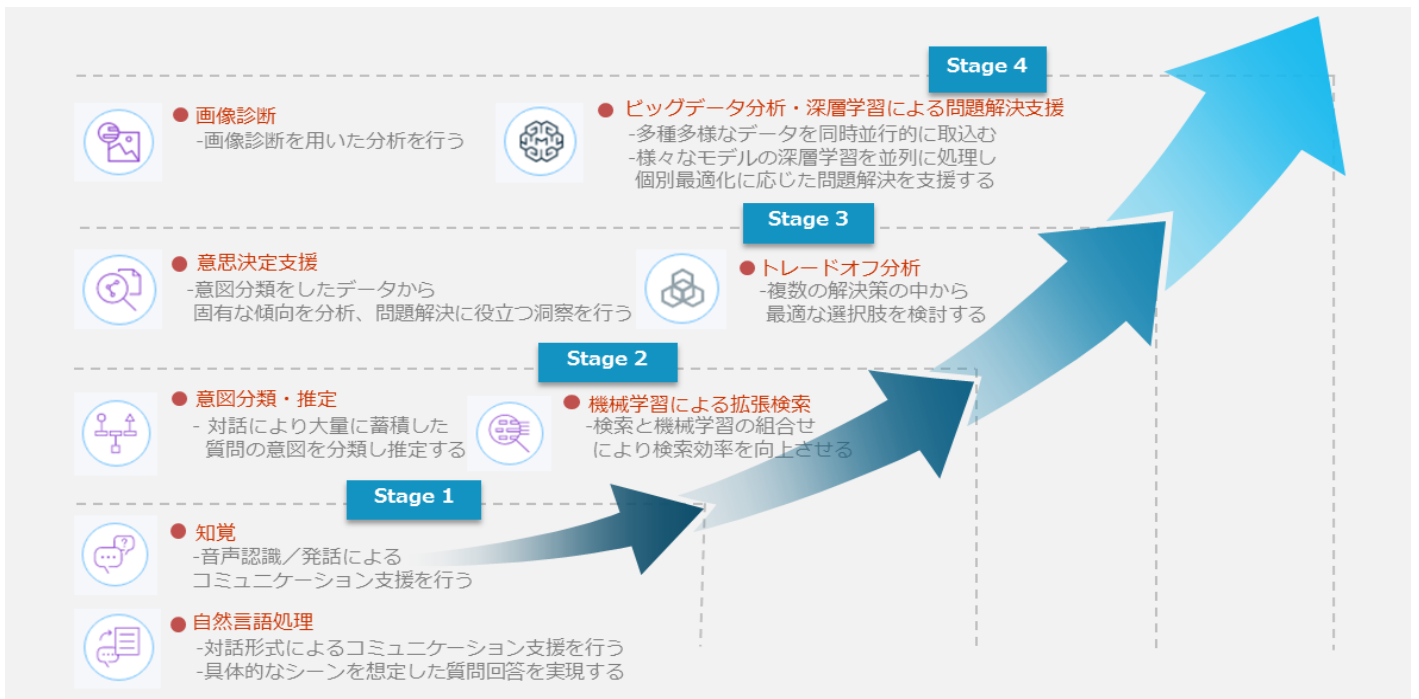
<http://www.meti.go.jp/press/2017/05/20170531007/20170531007.html>

【ご参考】

●当社のコグニティブサービスメニュー概要



●コグニティブサービスの展開に向けて



以上

<お問合せ先>  
株式会社システム情報  
経営管理部・IR室  
電話番号：03-5547-5705  
E-mail: ir@sysj.co.jp